

## 放課後等デイサービス ココ・チャレ

【お問い合わせ先】チャレジョブセンター桶川 TEL048-789-5300

放課後等デイサービス【ココ・チャレ】は、「就労準備型」のスタイルで、将来の「働くこと」「就職すること」について学習、体験をしてもらうことを目的とした放課後等デイサービスです。

学校卒業後、社会生活で必要とされるスキルを身につけられるようなカリキュラムを取り入れています。

ココチャレでは、早い段階の準備が将来の選択肢を広げ、就職を真剣に考えることにつながると考えています。

また、就労移行と連携しているからこそ出来る企業見学や体験も、ココ・チャレならではの取り組みです。「仕事」に対してのイメージもつきやすく、楽しく就活準備ができると好評です。ご利用のご相談は随時受け付けます。



### ◆◆◆同時募集◆◆◆

チャレジョブセンターでは、就労相談・事業所説明会随時受付中！

仕事の適性をみたい 定着した職に就きたい こどもの将来が心配 など

上記のようなことでお悩みの方は、お気軽にご相談下さい。

★記事中のセミナー等の詳細は下記のQRコードからFacebookでご覧になれます。



FaceBookのQR

★下記QRコードを読み込んでいただくとHP上でチャレジョブの活動についてご覧になれます。



ホームページのQR

HPアドレスは ⇒ <http://challe-job.co.jp>

### 【お申込み・お問合せ先】

#### チャレジョブセンター熊谷

TEL : 048-578-8401

FAX : 048-578-8402

熊谷市桜木町1-1-1

秩父鉄道ビル1F (熊谷駅南口徒歩0分)



#### チャレジョブセンター桶川

TEL : 048-789-5300

FAX : 048-789-5301

桶川市若宮1-2-16

伸光ビル2F (桶川駅西口徒歩3分)



No. 8 平成28年3月号

# チャレ\*くま通信

「チャレ\*くま通信」はチャレジョブセンターが定期的に発行する就労移行支援事業所の広報誌です。毎月のセンターイベント情報や今後のセミナー予定を報告させていただいております。

## 航空機メンテナンスセンター見学のお知らせ



3月とはいえまだまだ寒い日が続きます。けれど、チャレジョブ熊谷ではおかげさまで職員、利用者みなさんも元気にトレーニングに取り組んで春をまわっているところです。



さて、昨年続き今年も事業所の「遠足」兼「工場見学」が決まりましたのでお知らせいたします。来る**4月7日(木)東京国際空港(羽田)の航空機の機体メンテナンスセンター**に見学にでかけることになりました。

当日は貸し切りバスを利用し羽田まで直行します。見学の後は羽田のホテルにて昼食をとる予定となっています。その後はさらに国会議事堂を見学します。個人ではあまり出かける機会のない「遠足」だと思います！

センター利用者以外の外部の方もお申込みいただけます。ただ、希望者多数が予想されるため5名限定の選考とさせていただきます。ご希望のある方は、ふるってご応募ください！



お問い合わせはチャレジョブ熊谷(048-578-8401 空港ツアー担当)までお気軽にどうぞ！

\*先に発行したチャレ\*くま通信でお知らせした見学先・昼食場所について上記のように変更となりました。訂正してお詫びを申し上げます。

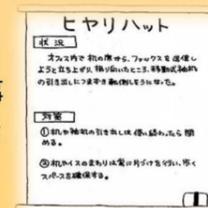
### \* セミナー \*

#### 安全教育の必要性について

2月のセミナーでは「安全教育の必要性」をテーマとしました。講義は理論編と実技編の二回に分けて行いました。

講義編では、身近にあったそれぞれのヒヤリハット体験を思い出して発表しあったり、危険予知の妨げになりがちな、人の視覚のあてにならなさがわかる錯視などについて学びました。

実技編では、具体的な仕事場面を想定して、どんな危険が予測できるかなどを学びました。





## 視察報告

1月22日、チャレジョブ職員で水耕栽培の視察を行いました。お伺した先は埼玉福興株式会社様の「ソーシャルファーム」。

「ソーシャルファーム」とは、障がい者や労働市場で不利な立場にある人々のために仕事を生み出し、支援付き雇用の機会を提供することに焦点を置いたビジネスなのです。



埼玉福興様では、「家族という形」・「労働力の主力となって働く」をテーマに障がい者が様々な形で社会的に自立できるような環境を創出し、障がい者とともに人生を歩む環境とシステムを創造するということをミッションに掲げておられます。



市の自立支援協議会就労部会主催のこの視察に参加した職員は「クラリス農園を見学させていただき、とても広くて整備されたビニールハウスは素晴らしいものでした。農福連携における課題などもお聞きすることが出来て、とても勉強になりました」との感想をもって事業所に戻りました。

★埼玉福興株式会社様、お忙しい中視察させていただきましたこと、本当にありがとうございました★



## 介護施設ボランティア報告

2月2日は午後から利用者の方2名が介護施設のボランティアにおじゃましてきました。大学のボランティア活動に同行させていただいたのですが、以前一度参加したことのある介護施設内の喫茶室のボランティアです。二回目の参加となった利用者は、ずいぶん現場の様子も把握できて、仕事にも慣れて必要な動きを理解して参加されていました。このボランティアの参加は、利用者にとってチャレジョブ以外の場所での人との触れ合いから、たくさんのことを学ばせていただけるよい機会になっているようです。

## 就労内定 新たに2名！

7月開所以来合計5名の利用者が就職されています。

日々新しいご自身なりの課題をみつけて、トレーニングに励んでいらっしゃるチャレジョブセンターの利用者のみなさんですが、年が明けてからさらに2名、就労が内定しています。

実習や体験を通してご自身の適性やスキル、また職場の雰囲気確かめながらの就職活動。この就職活動を通して学んだことはたくさんあったようです。

おひとは軽作業のお仕事にすでに従事されています。

一つの作業が終わって次にくる作業は、いつも異なる仕様のため次々くる様々なタイプの仕事に、ご自分なりに作業を工夫しながらとりくむ柔軟なスキルが求められています。

ですが、この方は大丈夫！

チャレジョブの模擬作業のトレーニングで培った根気と、何よりもコミュニケーション力を発揮されています。作業中の不明な点や「ちょっと失敗したかな？」と思った場合などには、すぐ現場責任者に尋ねたり、申し出たりすることができています。つまり仕事では何かのスキルがあることよりも、職員や周囲から支援を得ることができるコミュニケーション力と素直さが何よりも必要なのです。



## ◆◆◆ グループワークの意義 ◆◆◆

グループワークとは、意図的なグループ経験を通して、個々のメンバーがグループへの参加を通して自分の持つ力を高めること、そして個々のメンバーが社会の中でより効果的に人々とかかわったり、地域の問題に対処したりできるようになるために行われるものです。



チャレジョブ熊谷でも、セミナーの時間にグループワークを採り入れて進行することがあります。利用者の方みなさんも積極的に参加できない気分のごときもあります。そういうときは個人ワークで同じ課題を考えていけるような内容を用意しています。「ちょっと気が重いなあ・・・」と思ったり「慣れた人たちとならいいけど、

あまり普段話さないメンバーとはうまくいかないかも」などの不安を持ったりしながら、それでもチャレンジできそうときは、思い切ってグループワークに取り組んでいただいています。そしてその葛藤もグループワークの意義の一つといえます。



職場に入ったとき、同僚や上司と一緒に問題解決にあたる場面もあるはずですが、そういうときのために、自分なりの目的意識をもってグループワークにも取り組んでいくことが大切だと考えています。

無理はしなくてもいいのです。参加できそうときはチャレンジしてみましょう！

\*\*\* LINE@はじめました！\*\*\*

上記 QR コードからご利用下さい！ イベント情報配信中！

